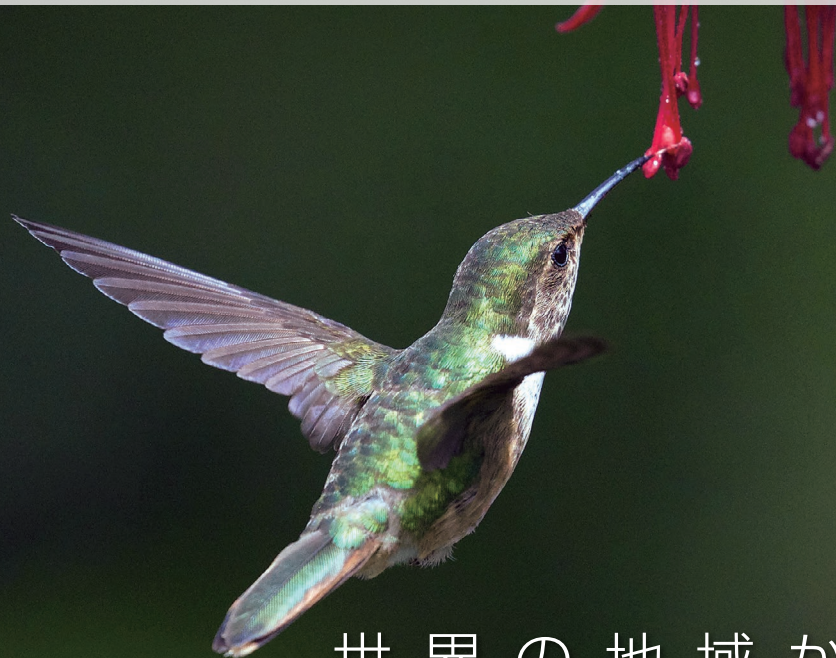




Photo by James Wainscoat on Unsplash

ハチドリ

カリブ海にある島国トリニダード・トバゴは 23 の島で形成されており、国名は主島であるトリニダード島とトバゴ島に由来しています。トリニダード・トバゴは南米と陸続きだった影響もあり、アマゾンの生態系が見られる自然豊かな国で、特に鳥類が多くバードウォッチングの国として有名です。トリニダード島にある Asa Wright Nature Centre では、150 種類以上の野生の鳥が観察できるといわれており、なかでもハチドリは 15 種類以上が生息しています。国章にも国鳥であるスカーレット・アイビスなどとともにハチドリがデザインされており、トリニダード・トバゴの人々に大切にされていることが分かります。



世界の地域から

トリニダード・トバゴ共和国（トリニダード・トバゴ共和国）



トリニダード島

Photo by Jono Hirst on Unsplash

トリニダード島では、世界三大カーニバルのひとつである豪華絢爛なトリニダード・カーニバルが行われます。カーニバルの音楽から生まれたカリプソやソカのほか、打楽器のスチールパンもトリニダード・トバゴで発明されました。ドラム缶から作られたスチールパンは、南国をイメージさせる透明感のある音色が特徴です。また、スペインやイギリスの植民地時代に建てられたヨーロッパ式の建物も多く残っており、これらは壮麗なる七軒と呼ばれトリニダード島の観光名所となっています。